



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～ クラブのテーマ ～

こころゆたかなロータリアン

～ 本年度会長方針 ～

感謝の心と 情熱を



田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

第1038回例会 2012年9月5日 No.1009号

■ 会長時間



会長 下田 敬三

皆さんこんにちは。

本日は、グループ6ガバナー補佐鶴野俊雄様、そしてガバナー補佐幹事大中恒男様には、大変ご多用の中お越し頂きましてありがとうございます。ガバナー補佐鶴野俊雄様には、卓話時間に、「ロータリーの魅力」と題してお話をさせて頂きます。よろしくお願ひ致します。また、クラブ協議会では、ご指導、ご

助言の程重ねてお願ひ致します。

ゲストとして、新会員入会予定者の今枝仁様、吉田高宏様、沖田彰範様に出席していただきました。例会の雰囲気を味わっていただければと思います。

9月は、「新世代のための月間」です。年齢30歳までの若い人の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てるために指定されています。本年度、広島陵北ロータリークラブ、新世代奉仕委員会の奉仕活動として、広島市小学生体育連盟陸上教室へ支援することとし、今、その準備を新世代奉仕委員会で進めているところでございます。会員皆様のご協力よろしくお願い致します。

私たちロータリアンは、ロータリークラブの会員としてだけでなく、社会人として、経営者として、そして専門職業人として、日々何らかの形で若い世代の方と接しています。次世代を担う青少年が、思いやりの心を持ち、健全に育っていくために、日常生活の中で力を尽くすことが、ロータリアンとしての責務であります。ここ最近、小中学校でいじめにより自殺までに追い込まれる事件が起き、大きな社会問題となっています。このような問題に対して、私たちは、家庭で、家族の団欒の時の話題として、何故このような痛ましい事件が起こるのか、何処にその原因あるのか、子供たちと一緒に考え、思いやりのこころ、命の大切さ、そしてロータリーの「四つのテスト」について話すことは、子供達が健全に育って行く為の、身近にできる一つの方法ではないでしょうか。会長時間を終わります。

今回の例会(9月12日)

創立22周年記念例会並びに懇親会

次回の例会(9月19日)

大之木精二ガバナー公式訪問

幹事報告(瀬川幹事)

■ 例会変更

- ・ 広島安佐RC 「第13回女性剣士親善剣道交流大会」
【とき】 9月23日(日) 18:30～ 【※9/20(木)の変更】
【ところ】 広島市立落合中学校体育館

■ お知らせ

- ・ 高野憲一郎会員のご母堂照子様(享年83歳)が8月30日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りします。
- ・ 来週の例会は創立22周年記念例会で夜間に変更になっておりますので、お間違えのないようお願い致します。
- ・ 19日の例会はガバナー公式訪問です。例会終了後のフォーラムに出席される方は事業計画書をお持ちください。
- ・ 本日例会終了後13:40よりガバナー公式訪問前のクラブ協議会を「瀬戸の間」にて開催いたします。理事・役員・入会3年未満の方はご出席ください。次第・席次などを全員に配布しておりますので、ご確認下さい。

■ BOX配布物

- ・ ロータリーの友9月号
- ・ ガバナー月信9月号

出席報告

(例会運営委員会)

9月5日(水)出席者

会員総数	38名
出席会員	32名
欠席会員	6名
ご来賓	0名
ご来客	2名
ゲスト	3名

来客者紹介

(親睦家族委員会)

9月5日(水)出席者

広島東RC	2名
RID2710G6ガバナー補佐 鶴野俊雄 様	
ガバナー補佐幹事 大中恒男 様	

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】下田 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894

【幹事】瀬川 長良 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/ 【FAX】082-221-4870

来 賓 卓 話

ロータリーの魅力について

国際ロータリー第2710地区グループ6
ガバナー補佐 鵜野 俊雄 様

ロータリーにはスリーピングで、出席するのが嫌で嫌で仕方なかったノンボリの私が、目覚めた経過をお話する事がお役に立てると思っています。

36才で脅かされて入会させられました。今入らないと一生涯入れてやらないと青年会議所(JC)の先輩に言われ、判らないままに入会させられました。マージャンとゴルフの会で高名な年寄りの人と話が出来ようになりりましたが、入会3年後にJCの理事長になったり、海外への出張が多くなったりしてスリーピングになりました。例会ではいつもビジターの気分で名前も顔も知らない人が多く、何を話したらよいのかも、ロータリーの用語、内容を判らず大変苦痛でした。



白状しますと、筒井ガバナーの年に私は何をしたら全く憶えていません位徹底したスリーピングでした。私の推薦者は名前は言いませんが、スリーピングの人達でしたので私をプッシュする人は当時いなかったもので、勝手気ままに過ごしたとも言えます。

人脈作りは青年会議所(JC)で異業種の友人も多く出来、必要ないと思っていましたが、これは全く間違いだと今判りました。JCは40歳までしか在籍出来ませんので、同年輩クラスの友人即ち横の人脈は出来ませんが年の離れた先輩、後輩との関係、即ち縦の友人人脈は出来ません。人生のあり方、経営のあり方等は縦の人脈により教えてもらう事が出来る、それがロータリーの良い点だと思うようになりました。

■何故退会しなかったのか。

何回も退めようと思っていましたが、年取った時に新しい友人を作れる場はロータリーしかないとの思いがありました。今1つは、広島にいるのに何故退会したのかと周辺の人に思われるのが格好悪いと思ったからです。

■何故目覚めたのか。

JC時代は理事長にもなった如く、大変面白く友人も多く出来、積極的にJC活動に取り組んでいましたが、同じ様なロータリーでは欠席も多く疎外感を強く持って、同じ時間と金を使うにはもったいないとの思いが強くなって来ていました。負け犬になりたくないとの思いでした。

途中、学校の先輩であるパストガバナーの筒井さんと名誉会員の太田さんからは出席する様、積極的に取り組む様、顔を合わす度に言われてもいました。その中でロータリー情報委員長から、「ロータリーの友」を読む会に誘われて、ロータリーの魅力を勉強するようになりました。

ゼロからの勉強中で、ロータリーの魅力を色々発見しました。思った通り友人がどんどん多く出来ました、例会に行くのが楽しくなりました。不満な点も理解出来る様になりました。多くの会員から経営上の心構え、外から見た私の業界の姿とか情報、毎週逢えるので、その時々々の経営の処理方法、体調相談等助けてもらいました。私は在籍は41年間ですが実質は5~6年前に入会した方々と同じ経歴であると言ってもよいでしょう。会長候補になってからは、ロータリーをゼロから勉強しました。自分が恥をかかない様にしようとの思いでした。

■ロータリーの魅力は。

ここから本番の「ロータリーの魅力」について、先輩の言葉、「ロータリーの友」、「ガバナー月信」他のメモ、そして私の思いをミックスしての話をします。一言で言えば、「友人造りの場」でしょう。

来 賓 卓 話

①心を許せる友が欲しい。

淋しい、友人が欲しいとのポールハリスの想いからスタートしています。経営者は孤独だとよく言われます。男は外に出れば全て競争相手であると。外だけではありません。私は父の会社に入社してすぐ父より「特定の社員とは極端に親しくなるな」と言われ非常に淋しく思った事があります。お茶坊主をもたぬ様との事と、その社員のためにも他の社員から疎外されるのでとの事でした。

心から許して話せる友は、学生時代の友しかいませんでしたが、ロータリーはその友を作れる場です。一業種1名はその事を示しています。これが壊れる事は友情の密度が下がる事になりましょう。

②相互に助け合える、教え合える友が欲しい。

医者、弁護士等の専門家から困っている事、判らない事を友人としての立場から、毎週会う事が出来る例会で助けて欲しい。相談事に乗って欲しい。欠点を言って欲しい。更に欠点を言ってあげる友情も発揮したい。友情から自然発生した友人を助ける行動を相互にしたい。人生、経営の師として、その人の生きざまをターゲットにしたい。これは最も重要な縦の友人関係でしょう。

③共に何か役に立つ事、奉仕を友人と共にしたい。

社会、国際、人類に対して貢献したい。奉仕としてイベント、お祭りを行う事は、友情をより強くしてくれ、チームワーク作りをしてくれる。リーダーの下に参加する。友を参加させる。1人でも欠けたら困る立場になれば必ず参加をし、参加をさせる様声を掛けて強制的に友情が強くなるのでノンポリ対策になります。委員長にして参加をせざるをえない様にして、リーダーシップを発揮してもらう事により活性化してあげる。

あるパストガバナーの言葉

「私どもは、縁あってロータリーの世界に入りました。

ロータリーとは『一生もん』であります。単なる昼食会ではさびしいではありませんか。

感性的親睦のみでもさびしいではありませんか。

ロータリーを知ることの楽しさ、自ら学ぶことの楽しさを感じていただき、そして、何よりも、『ロータリー哲学』(奉仕の理想)を実践することは、必ずや、他人を助け、ひいては自らの人生を照らし、いずれは自己の職業を隆々と栄えさせるのだという確信と、そしてロータリアンとしての誇りをもって、ロータリー人生を楽しみましょう。」

クラブ協議会報告

国際ロータリー第2710地区グループ6ガバナー補佐鶴野俊雄様、ガバナー補佐幹事大中恒男様をお迎えして、ガバナー公式訪問前のクラブ協議会を行いました。忌憚のないご意見をお出しいただき、有意義な時間になりました。



.....:SMILE BOX

下田敬三 会員、石川貴与和 会員、瀬川長良 会員

本日は鶴野俊雄グループ6ガバナー補佐様、そして大中恒男グループ6ガバナー補佐幹事様に、大変ご多用の中お越しいただきましてありがとうございます。ご指導、ご助言をよろしくお願いいたします。

大内稔康 会員

新会員ロータリー情報おつかれさまでした。小林副委員長ありがとうございました。所用のため欠席した会員研修委員会委員長より。

森川和彦 会員

今枝君、沖田君、吉田君、入会おめでとうございます。今枝君は高校の後輩でもありますので、みなさんよろしく願いたします。

ニコニコ箱当日計	35,000円
ニコニコ箱累計	166,000円